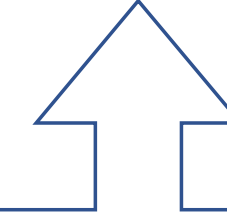
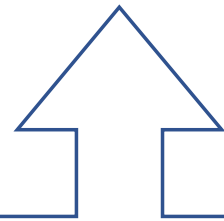
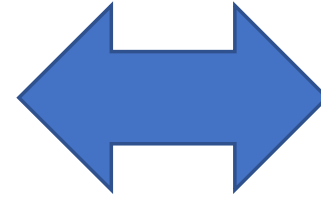


子どもたちにどちらを望みますか？

- ・ 世界を相手に戦う力
- ・ イノベーションを起こす力
- ・ 起業家になる力

- ・ 想像し、共感し、助け合う力
- ・ ものごとの面白さを感じる力
- ・ 今あるものを大切にする力



- ・ 知識、技能、思考力、判断力、表現力
- ・ プログラミング、英語
- ・ プレゼン能力、対人交渉力、人間性
- ・ 自分たちはできなかったが、大人のためにとにかくがんばれ

- ・ 私たちはあなたを愛している
- ・ 自然は素晴らしい、生きるって素晴らしい
- ・ 世の中は「面白いこと」であふれている
- ・ 世界の様々な営みに思いを馳せよう
- ・ 私たちのようにすれば幸せに生きられる

競争と成長

調和と持続

のびのび読み

みる



興味のあるページだけでOK

子どもにとって本は読むものではなく、見るもの。見たいページを見せてあげて。

上手に読み聞かせできなくても大丈夫！

本を通してコミュニケーションをとること、同じ本を共有することが大切です。

体勢なんて、気にしない。

寝転がってても、立ってても、問題なし！

さわる



絵本に手が伸びるのは、興味がある証拠

本というモノに親しむことが、本とふれあう入口です。質感が気になってべたべた触ったり、ただただページをめくったり、時にはなめちゃったり！モノとしての絵本が、赤ちゃんにとっては新鮮なんです。

あそぶ



読むだけが絵本とのふれあい方ではありません。

このページを見るとにっこり笑う、逆にこのページは嫌いみたい。
ゆびさしたり、叩いたり、「ここ見て!」と持ってきたり…。
いろいろな方法で絵本とのつながりをつくっていくことが、絵本とくあそぶ<こと>です。

「自分でできる」が興味の第一歩!

自分の手でページをめくれるようになったら、好きなようにめくらせてあげましょう。1ページずつ、順番に、じゃなくてOK!

石巻を「こどもの学びのまち」に

①体験学習の充実

- ・ 農業体験等による地域産業の理解と共感、働く人との交流
- ・ 生物多様性の維持再生活動
- ・ 芸術鑑賞、表現体験、発信体験

- ・ 豊かな自然と触れ合う
- ・ 「目がキラキラ大人」と交流する

②世界と出会う豊かな読書環境を

- ・ GIGAスクール端末による読書推進
- ・ 「図書館」を活用した探究学習の推進
- ・ 「移動図書館」や「まちの本棚」の整備、拡充（交流の場）

- ・ 世の中は面白いことで溢れている
- ・ 「面白い」を追求する習慣

③ふるさとをもっと知りもっと好きになる小冊子

- ・ ふるさとの生物多様性
- ・ ふるさとの地理歴史文学
- ・ ふるさとの仕事図鑑

- ・ 地域を愛する心
- ・ 自己肯定感